上巻（前期）

月	いざないの言葉	総時数	話時数	書時数
4年生	言葉と出会おう 春のうた　くらべて発見しよう　草野　心平　詩	3	3	
	一　想像を広げて日記を書こう 白いほうし　あまん　きみこ　文	2		
	心のスケッチをしよう	9		4
	漢字の広場①　漢字の部首	4		
	〃　〃　四年生で学ぶ漢字①	2		
	〃　三年生で学んだ漢字①	1		3
	二　わかったことを説明しよう 花を見つける手がかり　吉原　順平　文	1		
	図書館へ行こう　分類をもとに本を見つけよう 漢字辞典の引き方	9		
	三　課題にそって報告文を書こう 見学したことを報告しよう	3		
	月のつく言葉	2		
	四　日本語のひびきにふれよう 短歌の世界	10		
	漢字の広場②　漢字の音を表す部分	4		1
	〃　三年生で学んだ漢字②	1		
	五　話の組み立てを考えて、発表しよう 写真をもとに話そう （写真を見くらべよう）	2		
	六　言葉の使い方を考えよう 言葉が表す感じ、言葉から受ける感じ 修飾語	7		
	七　物語の世界を想像して、音読したり、えんじたりしよう そろそろ（落語）　三遊亭　円窓　文	2		
	漢字の広場③　送りがなの使い方 四年生で学ぶ漢字②	4		
	〃　三年生で学んだ漢字③	2		
10月	九　感想を友達に伝えよう 一つの花　今西　祐行　文	12		
	学級新聞を作ろう	6		
9月	八　よりよい話し合いの仕方を考えよう クラスで話し合おう	11		
一学期	合計	106	22	36

月	いざないの言葉	総時数	話時数	書時数
5年生	言葉で伝えよう 水平線　「要約伝言ゲーム」をしよう 「情報ノート」を作ろう　小泉　周二　詩	3	3	
	一　人物の心情を想像して、物語の続きを書こう いつか、大切なところ　魚住　直子　文	3		
	しょうかいポスターを作ろう （広告の特徴）	1		7
	二　日本語のひびきを味わおう 漢文に親しむ	8		
	かなづかいに気をつけること	2		
	三　「町じまん」を一つ選んで、すいせんしよう 「わが町ベスト・スリー」を決めよう （方言と共通語）	6		
	漢字の広場①　漢字学習ノート 四年生で学んだ漢字①	1		
	〃	1		
	四　新聞記事を書いて、言葉と事実について考えよう 言葉と事実　福沢　周亮　文	8		
	新聞を読もう	3		
	鳥	1		
	漢字の広場②　複合語	1		
	〃　五年生で学ぶ漢字①	1		
	〃　四年生で学んだ漢字②	1		
	五　確かな言葉の使い手になろう 話し言葉と書き言葉	3		
	六　立場を決めて話し合おう 「意見こうかん会」をしよう	7		
	漢字の広場③　熟語の構成 〃　四年生で学んだ漢字③	1		
10月	七　立場を変えて書きかえよう 大造じいさんとがん　椋　鳩十　文	8		
	和語・漢語・外来語	2		
9月	二　日本の文化を考えよう 「古典」を楽しむ	6		
	漢字の広場④　漢字の成り立ち	1		
	〃　五年生で学ぶ漢字②	1		
	〃　四年生で学んだ漢字④	1		
	一　多様な情報を読み取り、自分の考えを深めよう 世界遺産 白神山地からの提言――意見文を書こう	10		
	敬語	2		
	詩を味わおう 素朴な琴　八木　重吉　詩 鳴く虫　高橋　元吉　詩 はたはたのうた　室生　犀星　詩 雪　三好　達治　詩	2		
一学期	合計	71	17	22

月	いざないの言葉	総時数	話時数	書時数
6年生	言葉で伝え合おう 風景　紙風船　山村　暮鳥　詩 引用して話そう　銀もざいく　黒田　三郎　詩 考えや意見をノートにまとめよう	3	3	
	一　随筆を読んで、経験をもとにして書こう 薫風　黛　まどか　文／「迷う」　日高　敏隆　文	5		
	学校案内パンフレットを作ろう	6		
	漢字の広場①　三字以上の熟語の構成	1		
	〃　五年生で学んだ漢字①	1		
	二　話し合って、考えや意見を一つにまとめよう グループで話し合おう	4		
	三　伝えたいことをすいせん文にまとめよう 森林のはたらきと健康　谷田貝　光克　文	7		
	漢字の広場②　複数の意味をもつ漢字 六年生で学ぶ漢字①	1		
	〃　五年生で学んだ漢字②	1		
	四　日本語のひびきを味わおう 春があけぼの	4		
	世代による言葉のちがい	1		
	雨	1		
	五　感想を話し合おう 川とノリオ　いぬい　とみこ　文	8		
	敬意を表す言い方	2		
	六　確かな言葉の使い手になろう 心を見せる言葉	4		
10月	七　自分のものの見方や考え方を深めよう 随筆を書こう	6		
	漢字の広場③　熟語の意味 〃　五年生で学んだ漢字③	1		
9月	八　意見を出し合おう 未来の自動車――パネルディスカッションをしよう――	10		
一学期	合計	71	20	25

付録

この本で学ぶこと
言葉の木（見る・取る・出すの木）
司書
四年生で読みたい本①
四年生で読みたい本②　科学が開く世界

付録

この本で学ぶこと
くぎり符号の使い方
言葉の木（思うの木・考えるの木）
五年生で読みたい本①
五年生で読みたい本②　アジアの風

付録

この本で学ぶこと
ブラッキーの話
伝えられてきた作品
言葉の星座（いろいろな慣用句）
六年生で読みたい本①
六年生で読みたい本②　命を守る・暮らしを守る　梨木　香歩　文

下巻（後期）

月	いざないの言葉	総時数	話時数	書時数
10月	一　興味をもったことをしょうかいしよう ウミガメの命をつなぐ　松田　乾　文	10		
	もみじ	1		
11月	二　ぶんたんして図かんを作ろう 「不思議図かん」を作ろう	10		
	漢字の広場④　いろいろな意味を表す漢字	2		
	〃　三年生で学んだ漢字④	2		
	三　テーマを決めて、本をしょうかいしよう こんぎつね　新美　南吉　文	8		
	「読書発表会」をしよう	6		
	二つのことがらをつなぐ	2		
12月	四　日本の文化に親しもう 故事成語	4		
	物語を書こう	6		
1月	詩を楽しもう いろいろな詩　まど・みちお　詩 ジュール＝ルナール　詩 佃　裕文　訳	2		
	漢字の広場⑤　熟語のでき方 おおきな木　佃　裕文　詩 とびばこ　だんだん　島田　陽子　詩 藤　哲生　詩	2		
	〃　四年生で学ぶ漢字③	1		
	〃　三年生で学んだ漢字⑤	1		
	五　「便利」について考えよう 「便利」ということ　太田　正己　文	7		
	六　ポスターを使って発表しよう 調べてわかったことを発表しよう	8		
	漢字の広場⑥　同じ読み方の漢字の使い分け	2		
	〃　三年生で学んだ漢字⑥	2		
	点（、）を打つところ	2		
2月	七　様子がわかるように、言葉を選んで書こう 心の動きがわかるように	10		
	八　音読げきをしよう 木竜うるし（人形げき）　木下　順一　文	9		
3月	国語の学習　これまで　これから	1		
三学期	合計	204	31	79

月	いざないの言葉	総時数	話時数	書時数
11月	詩を味わおう 素朴な琴　八木　重吉　詩 鳴く虫　高橋　元吉　詩 はたはたのうた　室生　犀星　詩 雪　三好　達治　詩	2		
	敬語	2		
	一　多様な情報を読み取り、自分の考えを深めよう 世界遺産 白神山地からの提言――意見文を書こう	10		
	漢字の広場④　漢字の成り立ち	1		
	〃　五年生で学ぶ漢字②	1		
	〃　四年生で学んだ漢字④	1		
	二　日本の文化を考えよう 「古典」を楽しむ	4		
	俳句・短歌を作ろう （子ども句会）を楽しもう）	4		
	三　本のすいせんをしよう 雪わたり　宮沢　賢治　文	6		
	「図書すいせん会」を開こう	5		
	折句を作ろう	1		
12月	四　まんがに対する考えを文章に表そう まんがの方法　石田　佐恵子　文	5		
	言葉の種類	2		
1月	五　資料をくふうして効果的に発表しよう ひみつを調べて発表しよう	8		
	漢字の広場⑤　同じ音の漢字 〃　四年生で学んだ漢字⑤	1		
	〃	1		
	六　活動を報告する文章を書いて、文集にまとめよう クラスで活動報告をしよう	6		
	漢字の広場⑥　送りがなのきまり	1		
	〃　五年生で学ぶ漢字③	1		
	〃　四年生で学んだ漢字⑥			
	七　自分の考えをまとめよう みすゞさがしの旅――みんなちがって、みんないい　矢崎　節夫　文	1		
	漢字の広場⑦　さまざまな読み方	5		
2月	〃　六年生で学ぶ漢字①	1		
	〃　五年生で学んだ漢字⑦			
	八　活動を報告する文章を書いて、文集にまとめよう クラスで活動報告をしよう	6		
	漢字の広場⑧　同じ訓をもつ漢字	1		
	〃　六年生で学ぶ漢字②	1		
	〃　五年生で学んだ漢字⑧			
3月	国語の学習　これまで　これから	5		
三学期	合計	138	26	47

月	いざないの言葉	総時数	話時数	書時数
10月	詩を味わおう イナゴ　まど・みちお　詩	1		
	主題を整える	2		
9月	一　物語の世界を想像して書こう きつねの窓　安房　直子　文	6		
	漢字の広場④　五年生で学んだ漢字④	1		
	一年生に向けて物語を書こう	5		
	二　筆者の考えを読み、感想を書こう ぼくの世界　君の世界　西　研　文	7		
	回文を作ろう	1		
	三　説得力のある文章を書こう 意見文を書こう	6		
	漢字の広場⑤　音を表す部分	1		
	四　大切な本をしょうかいしよう 私の大切な一冊	6		
12月	五　興味のある人物をしょうかいしよう 伊能忠敬　国松　俊英　文	11		
	漢字の広場⑥　同じ訓をもつ漢字	1		
	〃　六年生で学ぶ漢字②	1		
	〃　五年生で学んだ漢字⑤			
1月	六　日本の文化を考えよう 言葉は時代とともに	7		
	日本語の文字	2		
	漢字の広場⑦　さまざまな読み方	1		
	〃　六年生で学ぶ漢字③	1		
	七　国語の学習　これまで　これから 君へ　日野原　重明　文・詩	4		
	二十一世紀に生きる君たちへ　司馬　遼太郎　文	3		
3月	国語の学習　これまで　これから	1		
三学期	合計	138	25	51

付録

この本で学ぶこと
「百人一首」を読もう
アンケートのとり方
言葉の木（かけるの木）
四年生で読みたい本③
四年生で読みたい本④　いっしょに歩もう

付録

この本で学ぶこと
附子（狂言）
短歌や俳句を楽しもう
自分の考えをまとめよう
注意するかなづかい
電子メールで伝え合う
言葉の木（和語・漢語・外来語の木）
五年生で読みたい本③
五年生で読みたい本④　環境を考える　木下　順一　文

付録

この本で学ぶこと
子どもたちを救いたい――オードリー＝ヘプバーンの願い――　真鍋　和子　文
自分を支える言葉
翻訳家
言葉の星座（人との交わりの言葉）　岡本　夏木　文
六年生で読みたい本③
六年生で読みたい本④　世界へはばたけ